資料３

９月入学制について

１　想定される制度概要

〇　学年の終期を３／３１から８／３１に移行し、**令和３年９月から新学年**をスタート

☞ 現在最終学年の児童生徒等の卒業時期と来年４月入学予定者の入学時期を**半年延期**

※ 政府は、来年度導入の可否について具体的検討に着手し、**６月上旬にも方向性をまとめる**との報道

２　現行制度について

（１）学年に関する規定

学校種	内容（学校教育法施行規則）
小学校、中学校	４月１日に始まり、翌年３月３１日に終わる。（規則第 59 条等） ※明治 20 年代以降、国の会計制度に合わせるなどの理由から４月始期制を採用。
高等学校、特別支援学校	
大学	学年の始期及び終期は、学長が定める。（規則第 163 条）

（２）就学年齢に関する規定

学校種	内容（学校教育法第 17 条）
小学校（特別支援学校小学部等を含む）	満６歳に達した日の翌日以後における最初の学年の初めから、満 12 歳に達した日の属する学年の終わりまで
中学校（特別支援学校中学部等を含む）	小学校等の課程を修了した日の翌日以後における最初の学年の初めから、満 15 歳に達した日の属する学年の終わりまで

３　９月入学制の導入に係る論点

＜生徒の学習や進路等への影響について＞

① **進学や就職への負担軽減**や休業期間中の**学習の遅れの回復**につながるか

② **諸外国との留学**が相互に行いやすくなるか

③ **６～７月に入試を実施**することは、受験生にとってメリットとなるか

④ **義務教育の開始時期、社会に出る時期が遅れる**ことをどう考えるか

＜社会や他の諸制度への影響について＞

⑤ 国・地方の**会計年度との不一致**が生じることをどう考えるか

⑥ ４月入学制が前提となっている**各種の制度・慣行（４月新規採用・３月定年退職など）の見直し**は必要か

⑦ **大きな社会制度の変更を伴う**ものであり、混乱を生じないか

【 参考 】９月入学制に係るヒアリング結果

（１）市町村立小中学校

	賛成	要慎重検討 今年度実施は困難	現状通り
児童生徒・保護者 （設問回答数351）	155 (44%)	119 (34%)	77 (22%)
校長・教員 （設問回答数283）	85 (30%)	142 (50%)	56 (20%)

（２）県立高校

	賛成	要慎重検討 今年度実施は困難	現状通り
生　徒 （設問回答数201）	81 (40%)	60 (30%)	60 (30%)
保護者 （設問回答数240）	115 (48%)	72 (30%)	53 (22%)
校長・教員 （設問回答数 63）	20 (31%)	25 (40%)	18 (29%)

＜９月入学制についての意見＞

【高校】

生徒・保護者	校長・教員
○　今年度途中の実施に賛成 ・　全国の生徒が平等に学校生活をスタートできる ・　大学入試や就職試験までの準備期間を十分確保できる ・　学校行事や部活動が実施でき、充実した高校生活を送ることができる **○　慎重に検討が必要（今年度途中からの実施は困難）** ・　今年度の子どもたちが犠牲にならないようにしてほしい ・　８月まで休校が続くのであれば、仕方がないのではないか ・　短期間での制度改革には不安があるので、社会全体を考えて検討してほしい **○　現状を考えると実施すべきではない** ・　今年度の子どもたちへの支援を最優先に考えてほしい ・　人生に関わる大切なことを混乱の中で決定してほしくない ・　大学入試や就職試験までの時期が延びると精神的につらく集中力がもたない	**○　今年度途中の実施に賛成** ・　学力の保障（学習進度や学力定着）の観点から効果が期待できる ・　海外留学や進路選択の幅が広がる ・　これまでも議論はあったが、これを機に移行する方向に進むのがよい **○　慎重に検討が必要（今年度途中からの実施は困難）** ・　移行期の混乱や社会の構造変化に伴う生徒の心的影響を最優先に考えるべき ・　教育分野への影響も大きく、就職や進学に関する社会的な意思統一が必要 ・　学費等の保障や教員の退職時期など検討すべきことが多い **○　現状を考えると実施すべきでない** ・　コロナ対応の中で教育制度の変更をすべきではない ・　感染収束の見通しがない中で、議論することに疑問あり ・　生徒の心的負担を考えると年度途中の変更は不安が大きい

【小・中学校】

生徒・保護者	校長・教員
○　今年度途中の実施に賛成 ・　学習の機会が保障され、修学旅行や運動会など行事の実施が可能になる ・　きめ細かい準備と保護者や子どもへの十分な説明があれば納得できる ・　足並みを揃えて平等に学習できるので、学習の遅れを取り戻せる **○　慎重に検討が必要（今年度途中からの実施は困難）** ・　保護者も子どもも具体的にイメージできず、どちらとも言えない ・　９月再開も不透明なので、１年遅らせることも同時に検討してほしい ・　地域によって実態が異なる中で、どうすれば子どもたちが早く学校に通えるかを考えてほしい **○　現状を考えると実施すべきではない** ・　９月入学制度の検討より、新型コロナ拡大防止等の対応に力を入れてほしい ・　９月までに制度を整えるのは難しく、今後の混乱が心配である	**○　今年度途中の実施に賛成** ・　新型コロナウイルスの影響によらずとも、９月入学は国際標準である ・　９月までは前年度の未指導分の学習補充期間とすることで、余裕をもって今年度のカリキュラムを終えることができ、新しい時代をつくる前向きな動機付けとしたい ・　夏休みを返上して登校することによる熱中症の心配も軽減する **○　慎重に検討が必要（今年度途中からの実施は困難）** ・　十分な議論を経て制度設計する必要があり、現状では意義や方向性、具体的な手順が示されていない ・　将来的にはよいと思うが、今はオンライン授業等の環境整備が先である **○　現状を考えると実施すべきではない** ・　今後４か月で何を準備すれば混乱なくスムーズに移行できるか予想できない ・　感染防止措置や授業再開準備などやるべきことが多く、さらに混乱をまねく